

NEW PRODUCT

平成18年4月5日

各位

横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号
株式会社 ソディック
代表取締役社長 塩田 成夫
電話 045-942-3111 (代)
(東証第二部 コード6143)

新製品 リニアモータ駆動 大型高速ワイヤ放電加工機 「AQ900L Premium」 発売開始のお知らせ

■ 概要

当社は、このたび、国内外の市場において好評を得ている大型高速ワイヤ放電加工機「AQ750L」のストロークを拡張した、リニアモータ駆動による世界最大クラスの高精度加工を実現し、更に、世界最高速加工をサポートする高速電源装置「LQ33W」*を標準搭載した「AQ900L Premium」を発売いたします。(※実用ワイヤ線径 $\phi 0.25$ mmにおける世界最高速加工 $360\text{mm}^2/\text{min}$ を示す)

自動車のインパネやバンパーなどに関連する大型金型をはじめとして、大画面テレビの普及により大型化する金型づくりに対し、リニアモータ駆動ワイヤ放電加工機による高速・高精度・高品位加工の優位性を更に広域な加工領域でも実現したいという、お客様からの強い要望に応えるため、「AQ900L Premium」の製品化に成功しました。

自社開発・製造のリニアモータをXYUVの4軸に搭載し、更にUV軸ストロークを大幅にのばし(U×V軸： 920×620 mm)、当社独自の「テンションサーボ機能」をコアテクノロジーとする高板厚加工や、「テーパフレックス機能：オプション」により優れた加工精度を実現する広角度テーパ加工など、あらゆる形状においても安定した放電制御が可能となり、最小カット数での高効率な加工を実現します。また、独自のコラム駆動方式と機電一体型構造を採用し、同クラス機での最小設置スペースを実現しています。

今回、当社が注力した技術のひとつとして、使用環境、特に大型工場における室温の変化に追従できる「サーマルマルチフィット」システムを標準装備し、 10° 程度の温度変化に対しても精密加工ができる構造として開発し、製品化することができました。従いまして、最大20kg巻きのワイヤ電極が使用できるワイヤ送り出し部とLカット(切断式ワイヤ排出装置)、高板厚加工物向けの新型高速AWT(自動ワイヤ結線)装置及び新型三連式フィルターを標準装備し、大型ワイヤ放電加工機では世界で初めての、連続自動精密運転が可能となりました。

販売予定価格は3360万円(税込み)〜とし、2006年春からの発売開始、年間50台の生産体制を目指します。

■ 主な仕様

各軸移動量 (X, Y, Z)	900×600×400 mm
最大加工物質質量	2,000 kg
補助軸移動量(U, V)	920×620 mm
テーパ角度(板厚 150 mm)	±30°
ワイヤ電極径	0.15~0.3 mm
機械本体寸法(W x H x D)	2,380×3,150×2,395 mm (電源、サービススタック含む)

■ 本機外観

